

## アンケート結果

## 1 調査概要

## (1) 安全で安心して暮らせるまちづくりに関する市民アンケート調査

- ・ 調査対象者 3, 100人 (20歳以上80歳未満の市民)
- ・ 抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出
- ・ 調査方法 郵送
- ・ 調査期間 令和元年5月7日～5月31日
- ・ 有効回答数 1, 106人
- ・ 回収率 35.7%

## (2) 自転車利用に関するアンケート調査

- ・ 調査対象者 3, 000人 (15歳以上の市民)
- ・ 抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出
- ・ 調査方法 郵送
- ・ 調査期間 令和元年11月27日～12月16日
- ・ 有効回答数 1, 171件
- ・ 回答率 39.2%

## 2 調査結果（主なもの）

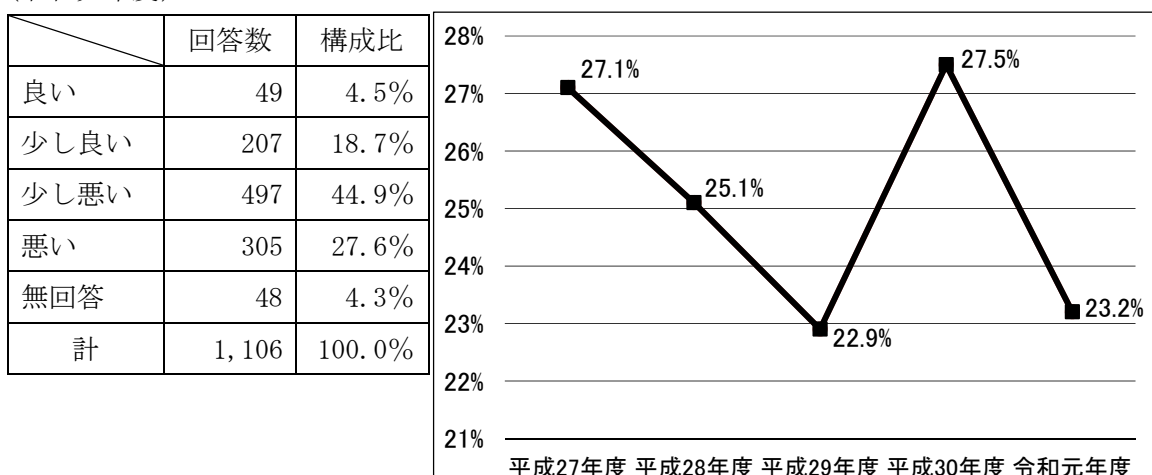
### （1）安全で安心して暮らせるまちづくりに関する市民アンケート調査

#### ア 交通ルールの遵守について

『宇都宮市内の自動車等の運転者（自動二輪，原付を含む）の交通ルールの遵守について、どのように感じますか。』と聞いたところ、「良い」「少し良い」の2つを合わせた構成比は23.2%で、平成27年度と比較すると、3.9%減少している。また、「少し悪い」「悪い」の2つを合わせると72.5%と「良い」「少し良い」を大きく上回っている。

図：本市の交通ルールの遵守について「良い」，「少し良い」と感じる割合の推移

（令和元年度）



#### イ 悪いと感じる運転者の年代について

アで「少し悪い」「悪い」と答えた方に、『悪いと感じる運転者は、どのような運転者ですか。（複数回答）』と聞いたところ、「高齢者」46.7%、「若年」44.8%の順に回答が多かった。平成29年度と比較すると、「高齢者」と「若年」がそれぞれ18.2ポイント減少している。

	平成29年度	令和元年度
高齢者(65歳以上)	64.9%	46.7%
青壮年(30～64歳)	47.8%	41.7%
若年(29歳以下)	63.0%	44.8%
無回答	1.8%	1.1%

※複数回答

※平成27年度，28年度は同設問なし

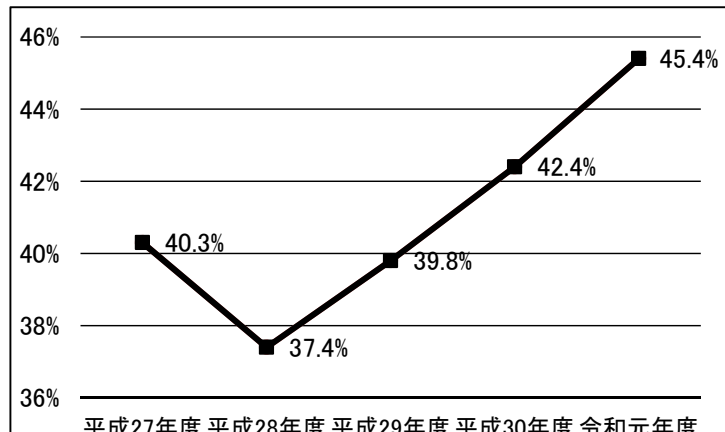
### ウ 自転車保険加入について

『自転車乗用中に事故を起こしたとき、相手の怪我の治療費などを補償する保険（自転車保険）に入っていますか。』と聞いたところ、45.4%が加入していると回答した。平成27年度と比較すると5.1ポイント増加している。

(令和元年度)

	回答数	構成比
入っている	207	45.4%
入っていない	246	54.0%
無回答	3	0.6%
計	456	100.0%

図：自転車保険加入割合の推移



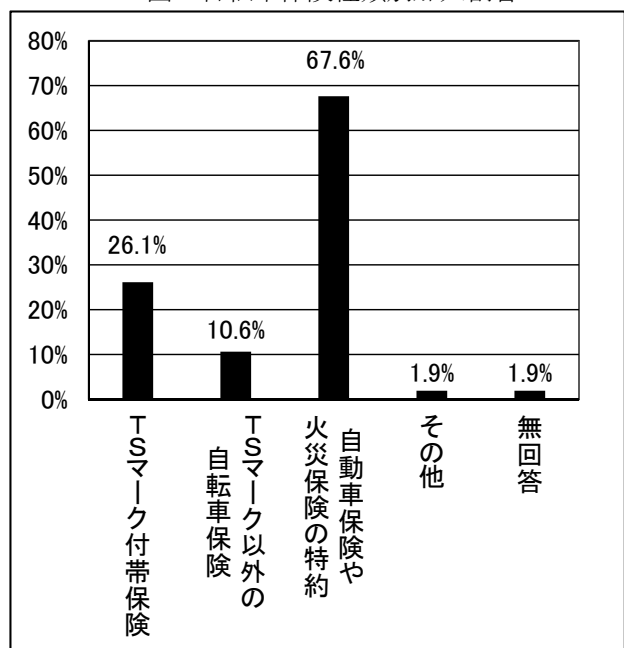
### エ 自転車保険の種類について

ウで自転車保険に加入していると答えた方に『現在入っている「自転車保険」はどのような保険ですか。(複数回答)』と聞いたところ、「自動車保険や火災保険の特約」67.5%、「TSマーク付帯保険」25.9%、「TSマーク以外の自転車保険」10.5%の順に回答が多かった。

(令和元年度)

	回答数	構成比
TSマーク付帯保険	54	26.1%
TSマーク以外の自転車保険	22	10.6%
自動車保険や火災保険の特約	140	67.6%
その他	4	1.9%
無回答	4	1.9%
計	224	—

図：自転車保険種類別加入割合



※複数回答

(2) 自転車利用に関するアンケート調査

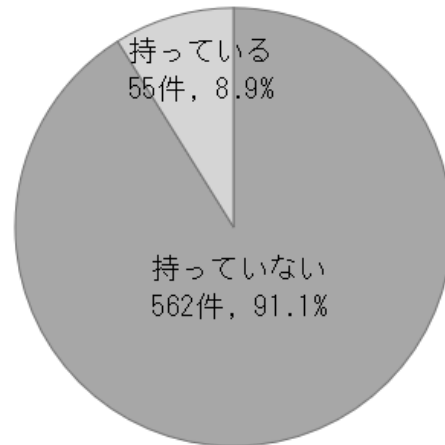
ア 自転車ヘルメットの所有状況について

ヘルメットを所有している人は8.9%であり、大半が所有していない。

(令和元年度)

	回答数	構成比
持っている	55	8.9%
持っていない	562	91.1%
計	617	100.0%

図: 自転車乗車用ヘルメットの所有状況



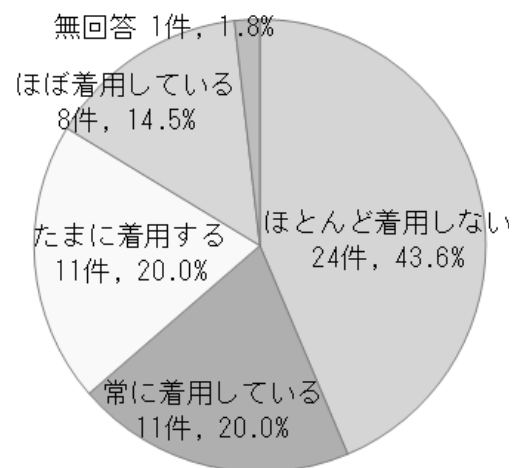
イ 自転車ヘルメットの着用状況について

ヘルメットを所有している人のうち、「常に着用している」は20.0%、「ほぼ着用している」は14.5%であり、合計は34.5%である。

(令和元年度)

	回答数	構成比
常に着用している	11	20.0%
ほぼ着用している	8	14.5%
たまに着用する	11	20.0%
ほとんど着用しない	24	43.6%
無回答	1	1.8%
計	55	99.9%

図: 自転車乗車用ヘルメットの所有状況



※小数第二位四捨五入のため、100.0%にならない。